

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

外苑西通り－1



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」と歩いてきました。

今回は「外苑西通り」を歩きます。写真上右は外苑西通りの道路名標識（都道418号線）です。外苑西通りは新宿区富久町の富久西交差点を起点に、港区白金台五丁目の白金台交差点に至る延長約7kmの道です。1964年（昭和39年）東京オリンピック前に整備され、1984年（昭和59年）外苑西通りの名になりました。神宮外苑の西側を通り、目黒通りと靖国通りを結ぶ南北方向の道です。

今回は起点の富久町西交差点から南青山三丁目交差点まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

〔富久町西交差点〕 新宿区富久町

最寄駅 都営地下鉄新宿線 曙橋駅

靖国通りの富久町西交差点（写真下左）は外苑西通りの起点です。靖国通りは左の市谷方面から来て、右の新宿方面に向かいます。外苑西通りは富久西交差点からで直角に分岐します。写真下右は富久町西交差点にある道路名標識です。標識の左が直線となっているのはここが外苑西通りの起点であることを表しています。



〔四谷四丁目交差点〕 新宿区四谷四丁目

最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 四谷四丁目駅

四谷四丁目交差点（写真下右）で新宿通り（国道20号線）と交差します。左へ行くと半蔵門方面、右へ行くと初台方面です。



また、甲州街道は四谷四丁目交差点が起点で分岐します。右の新宿方面へは建物を挟んで二つの道があり、左側の新宿御苑トンネル（写真下右）を通過すると新宿二丁目まで直行です。



〔多武峯内藤神社〕 新宿区内藤町 最寄駅 JR中央線 千駄ヶ谷駅

四谷四丁目交差点から右側を歩くと右側一帯は新宿御苑です。大京町北の信号



を右に入ると多武峯（とおのみね）内藤神社（写真左）があります。現在の新宿御苑は江戸時代高遠藩 内藤家の下屋敷で屋敷内にあった家祖の藤原鎌足を祀った神社を明治に入り、現在地に移転しました。内藤家には駿馬の伝説があります。徳川家康は江戸入府の後、三河以来の譜代家臣であった内藤清成に現在の新宿御苑一帯を示し「馬で一息に回れるだけの土地を与える」

と命じました。清成は駿馬にまたがり、南は千駄ヶ谷、北は大久保、西は代々木、東は四谷を一息に駆け、広大な土地を拝領しました。しかし駿馬はそのまま息絶えてしまい櫛の木の下に埋めたと伝えられています。1816年(文化13年)8月に、内藤家によって、駿馬の功をまつるため、櫛の古木の跡に塚を築き、碑を建てました。1772年(明治5年)9月に屋敷地が明治政府の所管となり、現在地に移されました。写真下左の社殿の右脇に駿馬塚碑と神馬殿（中には白馬像）があります(写真下右)。



鳥居の左側には1887年(明治20年)眞崎鉛筆製造所(現在の三菱鉛筆株式会社)があり、約29年間、鉛筆製造を行ったとの説明板がありました。

〔新宿御苑〕 新宿区内藤町11

最寄駅 新宿門 東京メトロ丸ノ内線 新宿御苑前駅
千駄ヶ谷門 JR中央線 千駄ヶ谷駅

外苑西通りに戻り、進むと右側に新宿御苑の門（写真下左）がありますが、「ここから近い入場門は千駄ヶ谷門」との案内板があります。

門から覗くと新宿御苑内のフランス式整形庭園（写真下右）でした。



新宿御苑は徳川家康の家臣 内藤家の江戸屋敷の一部といわれています。明治に入り、農事試験場を経て、1906年（明治39年）皇室の庭園となり、戦後1949年（昭和24年）に国民公園として公開されました。園内にはフランス式整形庭園、イギリス風景式庭園、日本庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園で主管は環境省です。季節ごとに各種の花が楽しめますが、写真下左は桜、写真下右は紅葉です。以前の訪問時に撮影しました。参加者や前夜祭で話題を呼んだ総理大臣主催「桜を見る会」の会場も新宿御苑です。

開園時間は原則9時～16時、休園日は原則月曜日・12月29日～1月3日、入園料は大人500円、65歳以上と高校生250円、中学生以下無料です。



〔新宿御苑南交差点〕 新宿区内藤町

最寄駅 JR中央線 千駄ヶ谷駅

写真下左は新宿御苑南交差点で、前方はJR中央線のガード。ガードの上には国立競技場の屋根が見えます。写真下右の右へ行く道は千駄ヶ谷駅方面です。



写真上右の道を入ると J R 千駄ヶ谷駅でその先が新宿御苑千駄ヶ谷門です。



〔外苑橋〕 渋谷区千駄ヶ谷一丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅

外苑西通りに戻ります。新宿南交差点を過ぎると渋谷区に入ります。前方には高速道路が通り、外苑出入口があります。明治神宮外苑方面から来て千駄ヶ谷駅方面に向かう都道 414 号線も上を通ります。外苑西通りは直進します。



外苑橋を通過すると、目前には国立競技場（写真下右）があります。



国立競技場に沿って外苑西通りを歩きます。外苑西通りの右側は東京体育館（写真下右）です。いずれも東京オリンピックで競技が行われました。



〔東京体育館交差点〕 渋谷区千駄ヶ谷一丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅

東京体育館から下ってきた東京体育館交差点（写真下左）の突き当りの国立競技場の壁に1991年（平成3年）世界陸上東京大会の優勝者の名が競技別、男女別に記載された銘板（写真下右）があり、男子マラソンに谷口浩美の名がありました。



[観音橋交差点] 渋谷区千駄ヶ谷二丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅

観音橋交差点（写真下左）を右に行くとは鳩森八幡神社方面です。左側は国立競技場の建設ですっかり変わりましたが、右側のラーメン ホープ軒（写真下右）は健在でした。



国立競技場周辺は庭園整備工事（写真下左）が行われていました。



[仙寿院交差点] 渋谷区千駄ヶ谷二丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 外苑前駅

仙寿院交差点（写真下左）付近の国立競技場側はすっかり変わっていました。左へ行くと神宮球場方面、右へ行くと徳川家康側室 養珠院（お万の方）ゆかりの寺 仙寿院方面です。国立競技場側の工事フェンス（写真下右）には都立明治公園整備工事の提示がありました。旧明治公園や霞ヶ丘アパート跡地の活用ようです。



[霞ヶ丘団地交差点] 渋谷区神宮前二丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 外苑前駅



霞ヶ丘団交差点（写真下左）は2回の東京オリンピックで翻弄された霞ヶ丘団地の名が残る交差点です。左はオリンピックスクエア、右は鳩森八幡神社方面です。

[神宮前三丁目交差点] 港区神宮前三丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 外苑前駅

神宮前三丁目交差点（写真下左）は左へ行くと秩父宮ラグビー場方面、右へ行くと神宮前一丁目・明治通り方面です。



青山キラーの表示があり、地図にもキラー通りと書かれています。調べると諸説あり、作家 堺屋太一が近くに青山霊園があり、激しい交通量で死者も多かったことから、当時、ピンキーとキラーズのサウンドバンドが流行したことから命名した説。デザイナーのコシノジュンコがここにお店を出す案内状に命名した説などがあるとのこと。

[南青山三丁目交差点] 港区南青山三丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 外苑前駅

港区に入り、南青山三丁目交差点で青山通り（国道 246 号線）と交差します。左へ行くと三宅坂方面、右へ行くと渋谷方面です。



今回はここまでとします。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。全行程約 600 里（約 2400 km）の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川（現在の江東区深川）を出発、2022 年 9 月 4 日石の巻（現在の宮城県石巻市）（江戸深川から 643 km）に到着しました。これから一の関を経て平泉に向かいます。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠ら

ないようお願いします！

平野 寅次郎 拝